



# 7月 にじいろだより

2020年7月1日発行

香川県指定

子ども発達支援センターこがく

雨の合間に降りそそぐ日差しに、夏の訪れを感じるようになりました。  
今月から水あそびが始まります。引き続き、子どもたちの体調管理に気を付けながら、  
楽しく過ごしていきたいと思います。



## ～支援センター(療育室)の紹介～

着座しての活動では、学年によって違うサイズの  
テーブルと椅子を使用しています。以前は、足元に  
踏み台を置いて対応していましたが、子どもによって  
サイズを変えることで、より安定すると思われます。  
テーブルの間にはパーティションボードを置いて、  
自分の活動に集中して取り組めるようにしています。



おもちゃコーナーでは、棚の中から好きな  
おもちゃ(くるま、ブロック、木のおもちゃ、  
人形、えほんなど)を自分で選び、自発的に  
あそびを楽しんでいます。

ままごとコーナーでは、ままごとハウスやテーブル、  
キッチングッズ、たべもののおもちゃなどを同じ  
コーナーに置き、遊び込める環境を作りました



療育室の中央は、体操や運動などで  
しっかり体を動かしたり、ピアノに合わせて  
楽しく歌ったりできるように、スペースを  
設けました。





## 水あそびについて



夏休み期間中（7月20日：月より）は、2階のテラスで水遊びを行います。  
登所前に体温を測り、水遊びの用意をしてきてください。但し、天候やその日の事情で  
実施しない日もありますのでご了承ください。

＜持ち物＞・水着（こどもが着脱しやすいもの、女兒はビキニ不可）  
・ラップタオル（巻きタオル）

必ず名前を記入して、ナイロン製のプールバックに  
入れて持たせてください。

### ラップタオルについて

タオルが小さかったり、バスタオルが上手に巻けなかったりすると  
体を覆うことが難しいと思われます。

ワンピース型や肩ひも付きなど、着脱しにくいものは、使用できません。



### ～編集後記～

最近、何気にふと気づいたのですが、この仕事をしていてよかったなと思うことの1つに  
「季節を感じられる」ということがあります。子どもたちと一緒に、その季節の植物や生きもの  
に触れ、五感を刺激されて生活しています。仕事や家事、育児に忙しい毎日だとは思いま  
すが、ぜひぜひお子様と一緒に、道端に咲く花に目を向け、鳥や虫の鳴き声に耳を傾けて  
みて下さい。

保育士 岩倉 奈津子

